



【日本ワイナリーアワード2026】

町内ワイナリーが過去最多12か所入賞！！

高品質のワインを醸造する全国のワイナリーを、ワイン評論家らが評価する（一社）日本ワイナリーアワード協議会主催の【日本ワイナリーアワード2026】で、過去最多となる町内12か所のワイナリーが入賞しました！

「多くの銘柄・ヴィンテージ傑出した品質のワインを生み出している」と評価された最高賞の「五つ星ワイナリー」が1か所、四つ星を5か所受賞するなど、日本ワイン業界において、町内のワイナリーが存在感を増しています。

入賞ワイナリーは右の表のとおりです。

(※) コニサーズ：評価に値する個性ある
ワインをうみだすワイナリー

評価	ワイナリー（設立順）
五つ星 ★★★★★	ドメーヌ タカヒコ（登町）
四つ星 ★★★★★	ドメーヌ アツシ スズキ（登町） ドメーヌ モン（登町） キャメルファームワイナリー（登町） モンガク谷ワイナリー（登町） ドメーヌ ユイ（登町）
三つ星 ★★★	登醸造（登町） ランセッカ（登町） 山田堂（登町） Misono Vineyard（美園町） LOWBROW CRAFT（登町）※初受賞
コニサーズ（※）	OcciGabi Winery（山田町）

問合せ 政策推進課 政策調整係 ☎21-2117



高校生がオリジナルスイーツのアイデアを発表！

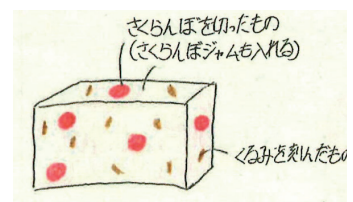
6月3日（水）に余市紅志高校で食品製造の授業を選択している生徒13名がイオン余市店の関係者を招いて、オリジナルスイーツのアイデアを発表するプレゼンテーションを行いました。

昨年度に続き実施され、今年は余市の特産品であり、同校で栽培しているサクランボをテーマに取り組みました。

生徒たちは、企画からプレゼンテーションまでを一人で行い、商品のコンセプトだけでなく、包装方法や販売場所、原材料へのこだわりなども具体的に提案し、市場性や商品化を意識したスイーツを発表しました。

なかには、お祝い事を控えた人に食べてもらいたい紅白をイメージしたサクランボのプリンや、『カッサータ』と呼ばれるイタリアの伝統的なアイスクリームとサクランボを組み合わせたスイーツなど、高校生ならではの柔軟な発想が光るアイデアが数多く披露されました。

今後は、生徒たちが提案したスイーツの中から1つが選ばれ、イオン余市店で期間限定販売される予定です。



▲ 企画書に描かれたイラスト



▲ プレゼンテーションの様子

問合せ 政策推進課 広報統計係 ☎21-2117



極真空手！余市から日本一へ挑戦！！

“武を通じて人を磨く”を理念とする極真会館北海道野中道場余市道場では、30名以上の生徒たちが日々稽古に励んでいます。7月11日（土）に大阪府で開催される全国大会「2026全日本少年少女空手道選手権大会グランドチャンピオン・ザ・ファイナル」に、2名の選手が出場します！

本間 愛那 選手（中学2年女子） 鳥崎 仁琥 選手（小学4年女子）

全国大会を前に本間選手は「練習の成果を出せるように頑張ります！」と話し、鳥崎選手は「上段蹴りを2回決めて一本勝ちしたい」と意気込みを見せています。



▲ 鳥崎選手（左）と本間選手（右）

問合せ 政策推進課 広報統計係 ☎21-2117